



八木山の小動物

ネットワークのオホ山

リスト

No 2 1994.7発行
『八木山だより』
各務原市社会福祉協議会
八木山連合支部
八木山まちづくり協議会
発行者 衣笠 豊

八木山連合自治会は工事用資材、要員の運送や工事にともなう住宅地内の安全など工事全般について、次の要望を既に八木山連合自治会より中電に申し入れました。
①工事車両の通行事故防止対策②工事切土の降雨時の土砂流出の防止対策③電波障害対策④道路の地盤舗装損傷対策⑤樹木の工事伐採後の復旧植栽対策等であります。
これを基に現在まで中電側と数回会議を持ちつつあります。

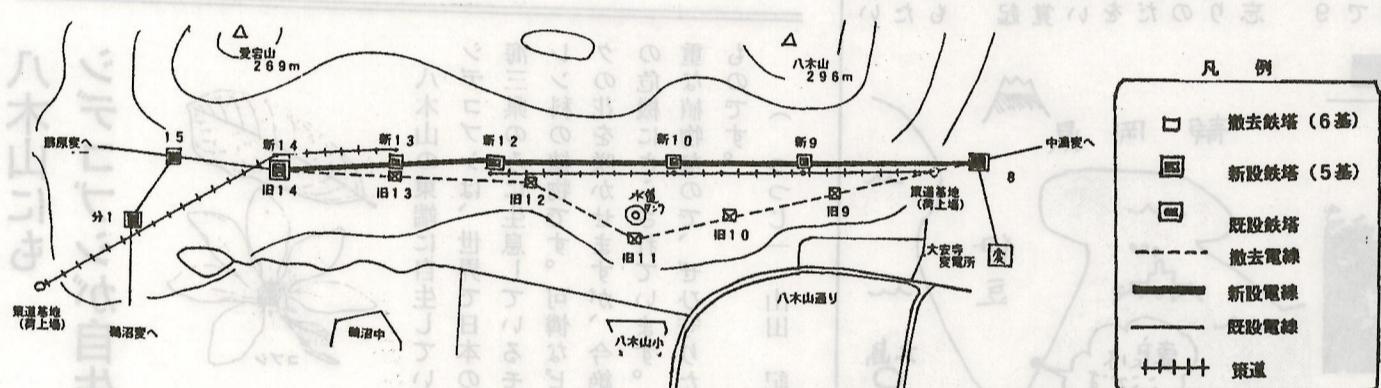
安全対策と環境保全を 申し入れる

工 期 項 目	平 成 6 年				平 成 7 年				
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
仮 設 工 事	[REDACTED]								
鉄塔基礎工事									
鉄塔組立工事				[REDACTED]					
架 線 工 事					[REDACTED]				
撤 去 工 事	[REDACTED]					[REDACTED]			
後 片 付 け							[REDACTED]		
運 開								[REDACTED]	

本年2月中旬中部電力㈱より八木
の送電線（中濃蘇原線）は、平
事です。これにより当地域への
説明申し入れがありました。「
太くする
②鉄塔は6基を5基に減らす
③鉄塔を少し上方に移動させる
④鉄塔の高さを平均25mを41m
にする

本年2月中旬電力㈱より八木山連合自治会に以下概要の工事計画の説明申し入れがありました。「市の産業・人口の発展にともない現在の送電線（中濃蘇原線）は、平成7年夏には送電容量が不足となります。この対策として送電線の太線化・それを支える鉄塔の大型化の工事です。これにより当地域への電力の安定供給を目的としています」

山裾の送電線鉄塔工事について



工事の説明図

去る五月二十二日「福祉を育てる会」主催で東消防署・藤本救命係長を講師に、つづじが丘ふれあいセンターで開催しました。講習内容は、「脳卒中・心臓病で倒れた時の家族の緊急対処法」。当日は約65人が参加、モデルを使っての実技指導に真剣に取り組んだ、ひとときでした。

福祉を育てる会 藤丸 記



懸念に心臓マッサージを練習

清掃場所	受持団体
清水谷	つつじが丘 自治会
ふれあい農園	小PTA
冒險の森	中PTA
憩いの広場	松が丘自治会
上池公園	寿会
松田中央公園	子ども会 少年指導部会 長寿会
寿会	

今年から両自治会主催の大安寺川と各町内公園や空き地の清掃（昨年同様）に新たに市民共遊の場である八木山裾野の4か所を八木山まちづくり協議会主催で実施することになりました。

七月二十四(日)は夏の市民清掃日
街と一緒に八木山の森もきれいに!

「地域住民になりきる
それが福祉の源では

老人の 身になつて見ると

人生を見直す年代

角弘二

「私は新しい町に一戸を構え、通勤ラッシュに身を削られ、ローンを返済しながら子供を育てあげ、自らの人生を見直す年代にさしかかり、老後のこともあれこれ思うようになりました。自分のことは自分でやりなさい。」小さい頃は耳にタコが出来る程、親に説教され、「子供が親の面倒を見る」とも私達の世代では常識ですが、サテ今の子供達はどうでしょ。

参加か
あたりまえの風土に

他人や行政に文句ばかりをつけても能が無い。自助努力だけではとてもおつかない。地域が大切、「地域住民」になりきること。皆がそう思い、町の活動に積極的に参加するような風土があたりまえになっていけば、「一他を思いやる」気質が育っていく。

「福祉」の源はこんなところにあると思います。

(副題は編集部でつけました)

八木山からアルプス北岳が見える

毎年10月から3月頃まで、よく晴れた日に、八木山から見える山々の眺めは、標高300mにも満たない山からは思えないほど、すばらしいものです。

まず朝起きて上空が真っ青に

澄んでいる時は大丈夫です。早速、八木山に登つてみましょう。

今回は3000m級の山々に的を絞って双眼鏡で見てみましょう。まず山頂から東方を見ますと東濃地方の名山、恵那山(二十九m)がお椀を伏せた形を見せていています。

その左に南アルプス荒川岳(三一四m)の一部、更に左に塩見岳(三〇四七m)が山頂をちょっぴり見せていています。

次には白鳳三山が雄大な姿を見せます。日本第二位の高峰、

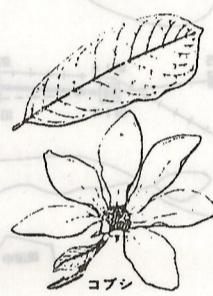
北岳(三一九二m)、間の岳(三一八九m)、農鳥岳(三〇二六m)がつづきます。

私も北岳を確認した時はおどろきでした。「まさか八木山から北岳が見えるなんて?」友人の言です。更に東濃地方の笠置を見せ、次に乗鞍岳(三〇二六m)→日本第三位の穂高岳(三一九〇m)→笠ヶ岳(二八九八m)→黒部五郎岳(二八四六m)→薬師岳(二九二六m)とつなぎます。

このすばらしい八木山の自然を十二分に利用し豊かな生活の糧としたいものであります。

八木山自然の会

八木山にもシデコブシが自生



ネットワーク コーナー

●松が丘長寿会老人クラブ俳句同好会(松寿吟社)の第一三回句会を七月二日開催いたしました。今回の兼題(季題)は(青田)と(团扇)ですが、入選句

新しくできた大安寺川橋の元に「岐阜市へ四里十町」なる道標があります。四里拾丁という

里程は、元来鵜沼宿から「加納宿」までのものであって、岐阜

市へとするならば、無用のものと言わざるを得ません。

この中山道鵜沼宿の間屋を勤めた桜井氏の書き遺されたもの

が、市の歴史民族資料館に「桜

井文書」として保存されています。私もその一部しか読んでいませんが、鵜沼宿界隈の活きた史料と言えましょう。

六月二十五・六日、松が丘古代史を楽しむ会の有志十人が奥飛騨に探訪旅行をしました。

●初夏の奥飛騨旅にしあれば味と湯の香に友の語らい

田中 秀治

○ 团扇風客に送りて聞き上手

松が丘四丁目九〇一

地原 充

田中 七〇一二七九一

(午後七時五十時)

七月二十九日◆松が丘盆踊り

三〇日◆〃〃

(中央公園)

（午後七時五十時）

七月二二三日◆つづじが丘盆踊り

一四日◆〃〃

(中央公園)

（午後七時五十時）

この他夏はキャンプ、冬はスキーやの野外活動もあります。ぜひ一度お気軽に体育館に見にきて下さい。

●山の影映す青田に笠動き

田)と(团扇)ですが、入選句

を2句紹介します。

○ 山の影映す青田に笠動き

田)と(团扇)ですが、入選句

●女子団員募集
八木山女子バレー少年団
練習日は毎週土、日(第三日曜日)
休み)練習時間 土曜日一三〇四〇〇

日曜日九〇一・二・三〇

この他夏はキャンプ、冬はスキーやの野外活動もあります。ぜひ一度お気軽に体育館に見にきて下さい。

●松が丘長寿会老人クラブ俳句同好会(松寿吟社)の第一三回句会を七月二日開催いたしました。今回の兼題(季題)は(青田)と(团扇)ですが、入選句

を2句紹介します。

○ 山の影映す青田に笠動き

田)と(团扇)ですが、入選句

を2句紹介します。

●松井真紀さんを新一年生と載せました。訂正とお詫びを申上げます。(事務局広報)



訂正とお詫び

1号の「ピカピカの一年生

」の記事でつづじが丘一丁目

新二年生の「伊藤真由美さん

」「松井真紀さん」を新一年生と

載せました。訂正とお詫びを申

上げます。(事務局広報)

編集後記

本号は初めて協議会事務局で編集印刷までした人づくりです。

紙面が「お知らせ」では面白くありません、できるだけ市民各層からの自由投稿と町のニュース、特別企画や私たちが目と耳と足で集める取材記事をお届けしたいと考えています

が、思うことは立派でもまだ一年生

<